



2023年11月7日

各位

会社名 東邦化学工業株式会社
代表者 代表取締役社長 中崎 龍雄
(コード番号：4409 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経理本部長 川崎 正一
(TEL 03-5550-3735)

(訂正)「2024年3月期 第2四半期決算説明資料」の一部訂正について

2023年11月6日に公表いたしました「2024年3月期 第2四半期決算説明資料」において、記載内容の一部訂正すべき事項がございましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

当該説明資料の「セグメント別の状況」(4ページ及び5ページ)並びに「経営指標推移」(9ページ)に一部誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所については、赤色の下線を付して表示しております。

「2024年3月期 第2四半期決算説明資料」
 「セグメント別の状況」（4ページ及び5ページ）

(訂正前)

セグメント別の状況

界面活性剤

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
売上高	14,999	14,183
セグメント利益	284	165

- 香粧原料
- プラスチック用添加剤
- 土木建築用薬剤
- 紙パルプ用薬剤
- 農薬助剤
- 繊維助剤 等

前期比較

売上高：減収
 香粧原料、プラスチック用添加剤、農薬助剤の販売減少等により減収

セグメント利益：減益
 減収に伴い減益

樹脂

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期
売上高	2,550	1,702
セグメント損失	△55	△65

- 合成樹脂
- 石油樹脂
- 樹脂エマルジョン
- アクリレート 等

前期比較

売上高：減収
 石油樹脂の原料不足による大幅減産及び合成樹脂、アクリレートの販売減少等により減収

セグメント損失：赤字拡大
 減収に伴い赤字拡大

4

化成品

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期
売上高	3,670	2,755
セグメント利益	△34	14

- ロジン系乳化重合剤
- 石油添加剤
- 金属加工油剤 等

前期比較

売上高：減収
 ロジン系乳化重合剤、石油添加剤の販売減少等により減収

セグメント利益：増益
 前期の原料ロジン価格の大幅な値下がりに伴う連結子会社懐集東邦化学有限公司における在庫評価損が当期はないことによる増益

スペシャリティケミカル

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期
売上高	6,238	6,229
セグメント利益	112	193

- 溶剤
- 電子情報産業用の微細加工用樹脂 等

前期比較

売上高：減収
 溶剤は販売増加したものの、電子情報産業用微細加工用樹脂は半導体不況の影響で販売減少し減収

セグメント利益：増益
 製品価格の是正をはじめとする採算改善への取り組みにより増益

5

(訂正後)

セグメント別の状況

界面活性剤

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
売上高	14,999	14,183
セグメント利益	284	165

- 香粧原料
- プラスチック用添加剤
- 土木建築用薬剤
- 紙パルプ用薬剤
- 農薬助剤
- 繊維助剤 等

前期比較

売上高：減収
香粧原料、プラスチック用添加剤、農薬助剤の販売減少等により減収

セグメント利益：減益
減収に伴い減益

樹脂

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
売上高	2,550	1,702
セグメント損失	△55	△65

- 合成樹脂
- 石油樹脂
- 樹脂エマルジョン
- アクリレート 等

前期比較

売上高：減収
石油樹脂の原料不足による大幅減産及び合成樹脂、アクリレートの販売減少等により減収

セグメント損失：赤字拡大
減収に伴い赤字拡大

4

化成品

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
売上高	3,670	2,755
セグメント利益	△34	14

- ロジン系乳化重合剤
- 石油添加剤
- 金属加工油剤 等

前期比較

売上高：減収
ロジン系乳化重合材、石油添加剤の販売減少等により減収

セグメント利益：増益
前期の原料ロジン価格の大幅な値下がりに伴う連結子会社懐集東邦化学有限公司における在庫評価損が当期はないことによる増益

スペシャリティーケミカル

単位：百万円

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期
売上高	6,238	6,229
セグメント利益	112	193

- 溶剤
- 電子情報産業用の微細加工用樹脂 等

前期比較

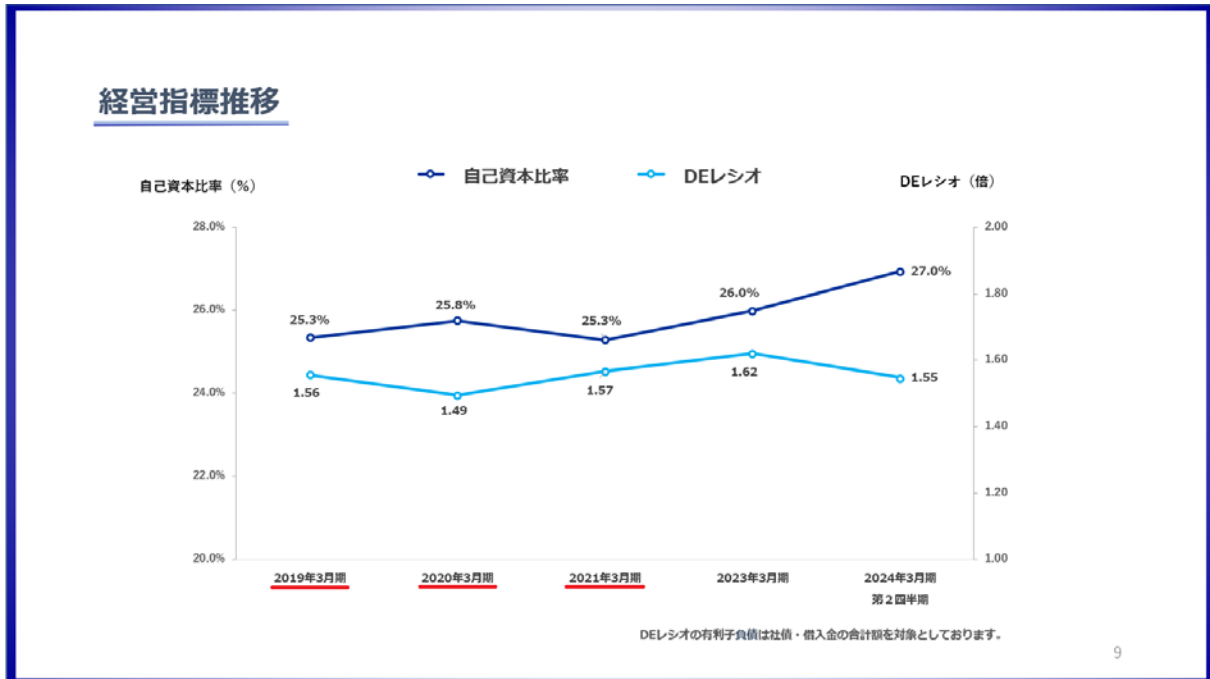
売上高：減収
溶剤は販売増加したものの、電子情報産業用微細加工用樹脂は半導体不況の影響で販売減少し減収

セグメント利益：増益
製品価格の是正をはじめとする採算改善への取り組みにより増益

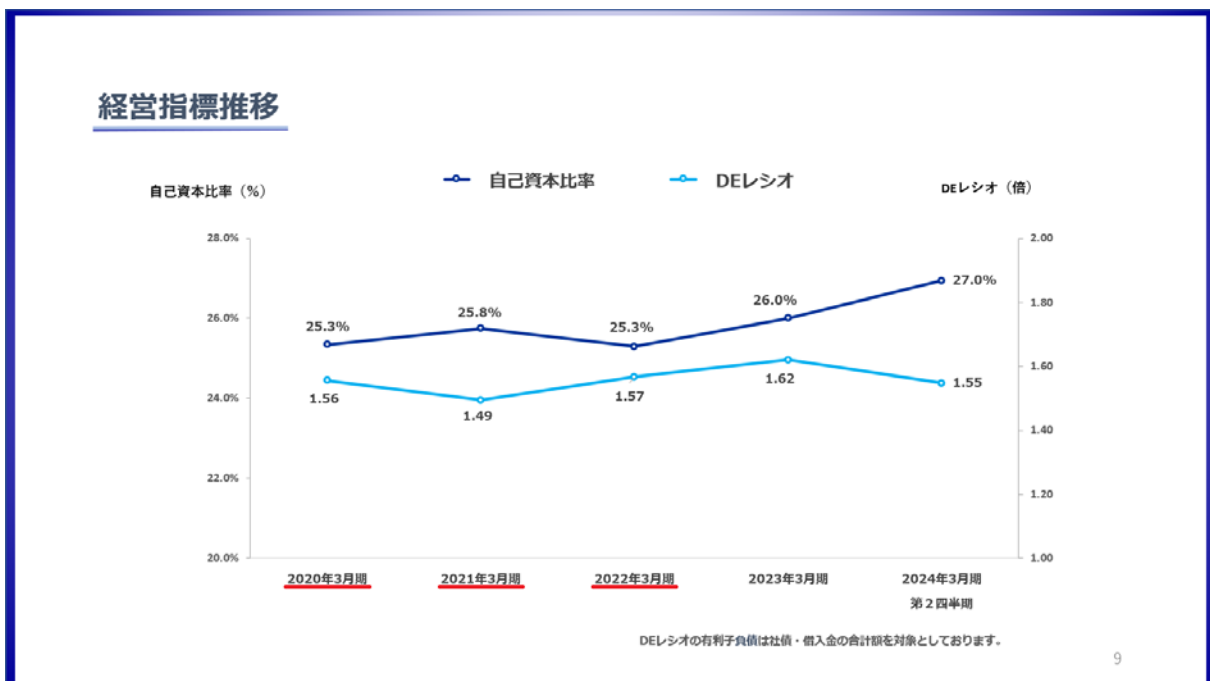
5

「経営指標推移」(9ページ)

(訂正前)



(訂正後)



以上